

自分たちが描く『梅香祭』が開催 そして、それぞれが梅香祭に思う！

10月26日(土)当日は台風接近が心配された中ではありましたが、準備万端で梅香祭が行われました。

午前中は『合唱コンクール』が体育館で、午後は『クラス発表』が教室で行われました。企画の段階から生徒の思いと教師の思いがたくさん入った内容となり、楽しみでした。たくさんの保護者・地域の皆様の参観をいただき、ありがとうございました。



☆梅香祭・フィナーレ生徒の感想発表



【1年1組 立山 みず姫：梅香祭で学んだこと】

私が梅香祭で学んだことは『協力』です。今日を迎えるまでに、いろいろなことがありました。一つは合唱です。歌う曲が決まってからみんなで練習しました。でも、なかなかみんなが一つにまとめることができず、大変でした。そこで私が意識したのは協力です。合唱は一人一人が協力しないとうまくいきません。先生からも協力の言葉をたくさんかけられました。

二つ目はクラス発表です。クラス発表でも協力は大切です。私はプラネタリウム作成を担当しましたが、一時みんなの意見がばらばらの時がありました。協力することは、お互いを思いやる気持ちがないと成立しないことがわかりました。私たちは一年で梅香中を卒業します。協力する気持ちや本気で取り組む姿勢を学びました。

【2年1組 小山 美咲：梅香祭が教えてくれたこと】

私は、梅香祭の準備をしている中で、印象に残ったことがあります。それは、協力する心や笑顔の大切さです。私のクラスは、合唱の練習をはじめ、協力する気持ちが弱いクラスでした。でも、梅香祭の準備の時、重い段ボールを「手伝うよ」と声をかけて助けてくれた友達の優しさはすごくうれしかったです。その後、一緒に作業したり、何気ない会話で笑いあったり、教室の中にたくさんの笑顔があふれていて、心からこのクラスでよかったなと思いました。

残り少ない梅香中生としての生活を楽しんで、青葉中にいっても梅香の名に誇りをもてるようにしたいです。今回の梅香祭は、様々な場面で私を成長させてくれました。



【3年1組 皆川 昂太：これからの未来】

梅香中でこうして生活できる期間も少しずつ少なくなってきました。そんな中、梅香祭を通してまた一つ最高の思い出ができ、仲間と絆が深まったと思います。これからは、1・2年生が青葉中にこの梅香中のとりえでもある「元気のよさ」、それと「梅香魂」を受け継ぎ、伝えてくれたらと思います。

私たちは、これからの未来の日本を支えていくことになります。争いなど世界や日本には問題もあります。しかし、自分たちの未来を自分たちで明るくできるのも私たちの力なんだと思います。梅香中でできることに最後までもっと取り組み、学んでいきたいと思っています。



← 合唱優勝表彰
桜丘中学校より
エール



→ か梅にを
この中を
香を思
残す



